

令和7年 第3回 武豊町教育委員会 会議録

開催日 令和7年3月6日(木)

場 所 武豊町役場 全員協議会室

出席委員の氏名

教 育 長 榊原 寛二

教育長職務代理者 浅野俊太郎

委 員 鋤柄佐千子

委 員 森田 教夫

委 員 堤田 綾子

出席職員の氏名

教 育 部 長 近藤 昭子

生涯学習スポーツ課長兼中央公民館長兼歴史民俗資料館長 横田 覚

生涯学習スポーツ課課長補佐 神谷 芳美

給食センター所長 青木 隆

学校教育指導主事 神谷 俊輔

学 校 教 育 課 長 森田 光一

町民会館事務長 長谷川貴彦

町民会館事務長補佐 森田 明男

学校教育課課長補佐 小坂井絵美

学校教育指導主事 小田島 健

：欠席者

1. 開会 午後1時30分

2. 開会宣言並びに令和7年第2回定例会 会議録の承認

(教育長) 出席委員4名を確認し、会議の成立及び第3回定例会の開会を宣言します。

(教育部長) 次に前回の会議録のご承認をお願いします。会議録につきましては事前にお渡ししておりますので、すでにご確認いただいていると思います。この会議録について、ご意見、ご質問等あればお願いします。

《意見なし》

(教育部長) 特にご意見等もないようですので、前回の会議録は承認とします。会議録への署名は、この会議が終わりましたら、担当がお願いに行きますので、よろしくお願いします。

(教育部長) それでは教育長報告をお願いします。

3. 教育長報告

2月 6日(木) ・定例教育委員会 ・第2回総合教育会議

2月 7日(金) ・表敬訪問 スポーツ推進委員

30年勤続スポーツ推進委員表彰

文部科学大臣表彰

・表敬訪問 空手道

第42回オープントーナメント全日本空手道選手権大会2024

(令和6年12月開催)

中学2年男子 軽量級50kg未満 優勝 武豊中2年生

2月12日(水) ・表敬訪問 空手道

日本生命杯第4回全日本少年少女空手道選抜大会

(令和7年2月開催)

男子団体形 出場予定 衣浦小6年生、富貴小6年生

女子団体形 出場予定

衣浦小6年生、富貴小6年生2名、衣浦小5年生

未来くん杯第19回全国中学生空手道大会(令和7年3月開催)

中学2年男子形 出場予定 武豊中2年生

中学2年女子形 出場予定 武豊中2年生

- 2月13日(木) ・ 定例校長教委管理職会議
・ 多忙化解消プラン策定委員会
・ 県町村教育長会研修会
- 2月19日(水) ・ 社会教育審議会
- 2月26日(水) ・ 臨時校長会議
- 2月28日(金) ・ 武豊高校卒業式
・ 図書館協議会
- 3月 3日(月) ・ 臨時教育委員会
- 3月 5日(水) ・ 知教協
・ 臨時校長会議
- 3月 6日(木) ・ 定例教育委員会

(教育部長) 議事進行を教育長にお願いします。

4. 議 事

(教育長) 議案第9号「武豊町就学援助費事務取扱要綱の一部改正(案)」について、事務局、お願いします。

議案第9号「武豊町就学援助費事務取扱要綱の一部改正(案)」について

(小坂井 学校教育課 課長補佐) 資料1の説明

主な改正理由としましては、これまで武豊町立小中学校に在学の児童生徒に対して支給していた就学援助費を、国からの通知に基づき、国立、県立、私立等の学校に在学する児童生徒まで対象を広げるものである。この要綱の施行期日は、令和7年4月1日である。

(教育長) 今の件でご質問等はございますか。

(教育長) ご意見・ご質問がないということで、採決に入ります。議案第9号「武豊町就学援助費事務取扱要綱の一部改正(案)」について、原案のとおり採択することに賛成の方は、挙手をお願いします。

<全員挙手>

(教育長) 本案を承認可決することといたします。

(教育長) それでは、続きまして、議案第 10 号「第 2 次武豊町子ども読書活動推進計画(案)」について、事務局、お願いします。

議案第 10 号「第 2 次武豊町子ども読書活動推進計画(案)」について

(神谷 生涯学習スポーツ課 課長補佐) 別冊の説明

国や県の計画に準じて、本町が平成 19 年に策定した「武豊町子ども読書活動推進計画」の骨子を踏まえて改定するものである。本計画を策定するにあたり、事前に小学 5 年生と中学 2 年生及びその保護者にアンケートを実施した。そのアンケート結果と、国と県の計画に記された基本方針に基づき、本計画における基本方針を設定した。また、基本方針を実現させるために、基本目標を設定し、目標達成までの成果指標を掲げている。計画期間は、令和 7 年度から令和 11 年度までの 5 年間である。

(教育長) 今の件でご質問等はございますか。

(教育長) ご意見・ご質問は無いようですので、採決に入ります。議案第 10 号「第 2 次武豊町子ども読書活動推進計画(案)」について、原案のとおり採択することに賛成の方は、挙手をお願いします。

<全員挙手>

(教育長) 本案を承認可決することといたします。

(教育長) 以上で議事を終了し、進行を教育部長にお願いします。

5. 報告事項

(教育部長) 続いて、報告事項に移ります。

(1) 令和 7 年度 第 1 回武豊町議会定例会一般質問の概要について

(教育部長) 当日配付資料の説明

- ・聴覚に障害のある方への支援について
小中学校で実践している「福祉実践教室」における障がい者への理解
- ・現状の物価高騰に対する学校給食への影響について
栄養教諭による献立の工夫
物価高騰分の公費負担
- ・フリースクール等補助金について

フリースクール等への補助金を実施する自治体の事例

(2) 令和7年度 武豊町社会教育指導員について

(生涯学習スポーツ課 課長補佐) 資料2の説明

社会教育指導員として、本年度任用の2名を来年度も任用予定
任用期間は令和7年4月1日から令和8年3月31日

(3) 令和7年度 吉町田湿地植物群落監視員名簿について

(生涯学習スポーツ課 課長補佐) 資料3の説明

監視員として、4名が継続、2名が新任で委嘱予定
任期は、令和7年4月1日から令和8年3月31日

(4) 令和7年度 学校訪問一覧について

(指導主事) 資料4の説明

日程の報告及び教育委員出席者の確認
教育委員は各校2名ずつ、1人あたり3校を訪問

(5) 令和7年度 知協教・幹事会の日程について

(指導主事) 資料5の説明

知協教日程及び参加者の確認

(6) 令和7年度 生涯学習スポーツ課所管の主要行事について

(生涯学習スポーツ課 課長補佐) 資料6の説明

中央公民館、歴史民俗資料館、図書館、総合体育館等で開催する行事について
の確認

(7) 令和7年度 武豊町民会館館長について

(町民会館 事務長補佐) 当日配付資料の説明

町民会館館長が退職することに伴い、後任の館長を委嘱
任期は、令和7年4月1日から令和8年3月31日

(8) 学校の近況について

(指導主事) 当日配付資料の説明

不登校児童生徒に関すること、学校の様子

(9) 当面する行事予定について

(指導主事) 資料7について説明(3月～6月)

6. その他

(1) 町民会館より

・各種事業について配付資料

(2) 生涯学習スポーツ課より

(3) 学校教育課より

- ・ 令和7年度 武豊町定例教育委員会開催日程について 資料8について説明
- ・ 学校給食費について

(教育部長) それでは、教育委員さんからお気づきの点があればお願いします。

(教育委員)

- ・ 先日、新聞記事で拝見しましたが、豊明市にある NP0 法人では、外国にルーツのある子どもたちの日本語教育を行っており、3ヶ月ほどで簡単な文章をマスターできるようになるそうです。その NP0 法人に業務委託をしている自治体もあり、過去に 1500 人ほどの外国にルーツのある子どもたちの日本語教育をしてきたそうです。武豊町では、外国にルーツのある子どもたちが増えてきている現状があります。他の自治体のように業務委託をするのも選択肢の一つだと思います。
- ・ 日進市が、引きこもりの子どもたちの外出の機会をつくるために、名古屋市の映画館と協力して、無料で映画の鑑賞会を実施した記事が新聞に掲載されていました。外にも出てみたいと思わせるきっかけをつくるのが大切だと感じます。
先ほど、不登校児童生徒についての報告がありました。これも、新聞記事で拝見しましたが、不登校の子どもたちの保護者の離職が増えてきているそうです。子どもが不登校になると、子どもから目が離せなくなり、保護者が離職をしてしまうケースがあるとのこと。そうすると、経済的にも厳しい状況になりますが、保護者がその状況を誰かに発信しない限り、その状況は顕在化してきません。子どもが不登校になった場合、子どもだけではなく、保護者のケアも大切にしていきたいです。
- ・ 2024 年版の自殺対策白書に、小中高生の自殺者数の暫定値が載っていました。自殺未遂で、オーバードーズをしてしまう子、リストカットをしてしまう子など、それぞれの子どもたちが抱えている心の問題をどのようにケアしていくのか。その子に関わる大人でしっかりと支えていく必要があります。

(教育委員)

- ・ 明日は、中学校の卒業式です。卒業生たちは3年間過ごした仲間や先生方との別れに寂しさを感じることでしょう。卒業はゴールではなく、新たな旅立ちとして、1歩前に進むことでもあります。新しい生活を楽しみながら、将来の夢や目標に向かって邁進していただけたらと思います。保護者や地域の皆さんも、心も体も大きくなった、成長した卒業生たちを感慨深く思っていると思います。
- ・ 2020 年 1 月にコロナウイルス感染症が確認されて、当時小学生だった卒業生たちは、学校の一斉休校を経験し、学校生活でも水泳授業の中止、給食の黙食など、窮屈な小学校生活を強いられたと思います。また、行事にも制限があり、卒業式や入学式では規模が縮小され、運動会も3部制で行われた学校もあると聞いております。当たり前になったことが当たり前でなくなった。卒業生は、当たり前でできること

の喜びやありがたさ、そういうものを感じ取ったのではないのでしょうか。また、今できることを精一杯取り組むという感情も芽生えたのではないのでしょうか。卒業生も、無事に卒業を迎えられたことに喜びや嬉しさを感じていると思います。これからの人生、悩むこと、迷うこともあると思います。その時は家族や周りの友達に相談し、自分のペースで、自分らしく楽しんで人生を歩んでいただきたいと思います。

(教育委員)

- ・ 先ほど、教育委員からコロナウイルス感染症の話がありましたが、大学では授業の形態が大きく変わり、オンライン授業になることが多くありました。そのため、理系の学生は、実験をすることができず、試験も大変だったと思います。また、留学生の中には、その国の事情により、途中で帰国をしなければいけない学生もいました。コロナ禍前は、日本の学生も、さまざまな国の留学生と交流をすることができていましたが、コロナ禍では、学生同士でコミュニケーションをとることも難しく、人と人との繋がりをもつことが難しい状況でした。やはり、コミュニケーションをとることは、人の成長のためには大切なことだと思います。
- ・ 「第2次武豊町子ども読書活動推進計画」の資料の中に、子どもの読書についてのアンケート結果がありました。私が学生の頃は、本を読んで情報を得ることが多かったのですが、今はインターネットなど、本以外にも情報を得るものがたくさんあるので、本を読む機会が減っているのだと思います。時代と共に、学校の様子、子どもの様子も変化していると感じました。

(教育委員)

- ・ 公立の入試が早まり、卒業式までに入試が終わることで、卒業式までの日程に少し余裕があったと思います。この1週間くらい、子どもの時間割を見ても、クラスや学年で過ごす時間が多く設けられ、最後まで、友だちや先生方との思い出を刻むことができていると感じています。
- ・ 昨日は、中学3年生にとって、最後の給食でした。給食センターの方からも卒業生に向けたメッセージをいただいたようで、給食センターの方の子どもたちへの思いが伝わってきました。当たり前に出てきた9年間の給食でしたが、新しい生活になって、給食を食べることができなくなった時に、子どもたちもいろいろと感ずることがあると思います。
- ・ 先ほど不登校児童生徒の話がありました。不登校になったきっかけは、一人一人違いますが、子どもも成長と共に多感な時期になり、人との関わりの中で受け取り方によっては傷つくこともあります。また、子どもの状態だけではなく、家庭の背景もきちんと把握し、家庭とも連携をすることが不登校対応では大事だと感じています。明日の卒業式に参加できない子もいるかもしれませんが、その子なりの節目になればよいと思っています。

(教育部長) ありがとうございます。以上をもちまして定例教育委員会を閉じます。

(一同) ありがとうございました。

令和 年 月 日
署 名

.....

.....

.....

.....

.....

作成者.....小田島 健